

第8回金沢市DX会議

～「デジタル行政推進リーダー育成研修」課題解決発表～

令和3年12月2日（木）16時から

KANAZAWA DX MEETING

次第

- 16:05～ **職員による業務改善等提案の発表**
 - ・ 「放課後児童クラブ待機児童ゼロをめざして 施策提案」
 - ・ 「紙申請業務からRPA業務への転換事例について」
- 16:20～ **グループによる課題解決プロジェクト成果の発表**
 - ・ 「町会マッチングシステム」
 - ・ 「セーフティ通学路マップ」
- 17:10～ **「デジタル行政推進リーダー育成研修」 修了式**

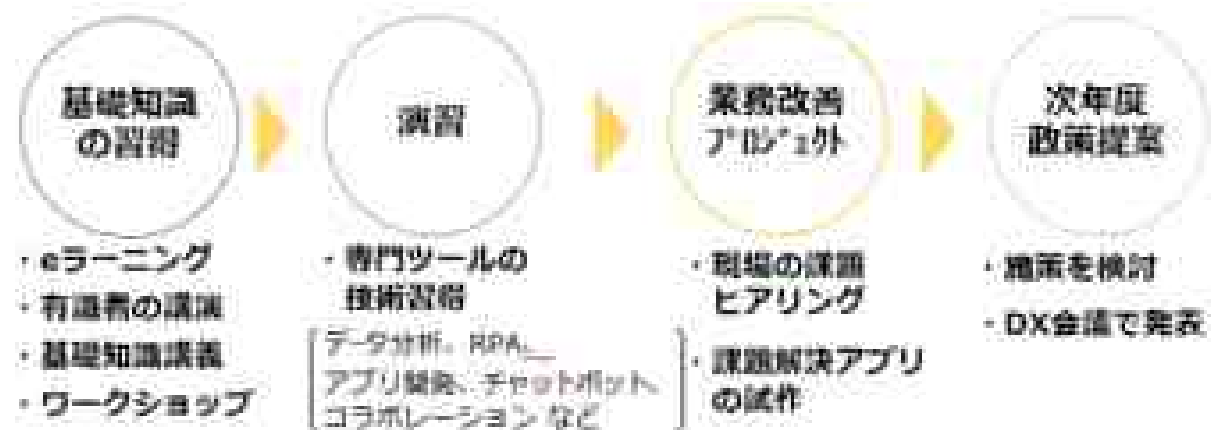
デジタル行政推進リーダー育成研修

令和3年度受講者 **20人**



- ・平均年齢35歳（20代～40代）
- ・男性18人、女性2人

研修期間 5月～11月（約**200時間**）



「デジタル行政推進リーダー育成研修」 職員による業務改善提案

KANAZAWA DX MEETING

職員による業務改善提案 一覧

No	課名	氏名	テーマタイトル
1	デジタル行政戦略課	浅永 晃司	AIチャットボットによる庁内FAQの効率化
2	子育て支援課	池田 昌志	放課後児童クラブ待機児童ゼロをめざして 施策提案
3	警防課	池田 藻塩	人材育成のBPR
4	歴史都市推進課	大字 隆	窓口対応のチャットボット作成で多様な働き方を推進
5	広報広聴課	奥野 良樹	新聞広報案件の効率的な収集&データ活用
6	経営企画課	川端 逸郎	コミュニケーションツールの拡充
7	市民協働推進課	神田 現	町名変更時の新旧確認の効率化
8	道路建設課	北川 輝	内川第一建設発生土における事務処理フローの効率化
9	介護保険課	北畑 隼遠	利便性の高い電子申請システムによる業務改善について
10	施設管理課	久保 登志也	焼却炉運転日誌等電子化による情報共有効率化

職員による業務改善提案 一覧

No	課名	氏名	テーマタイトル
11	クラフト政策推進課	関 浩太	デジタルアンケートの実施標準化
12	議事調査課	竹村 太志	休暇申請の効率化
13	税務課	東崎 彩加	加税チャットボットによる電話対応の効率化
14	人事課	富樫 宏之	紙申請業務からRPA業務への転換事例について
15	生活支援課	中村 理恵	ケースワーカー業務の効率化について
16	中央卸売市場事務局	堀 正典	オンライン公印の導入
17	住宅政策課	丸田 啓介	空き家等相談業務の効率化
18	経営企画課	村田 寛幸	水道管の効率的な更新について
19	学校指導課	吉田 光	KANAZAWAデジタルコンテンツコンテスト～文化芸能編～
20	ごみ減量推進課	渡部 友輔	事業者立入報告書作成業務の効率化

職員による業務改善提案 発表

発表時間（発表：5分、質疑応答：5分）

※ 2名の発表終了後に質疑応答

「デジタル行政推進リーダー育成研修」 グループ課題解決発表

KANAZAWA DX MEETING

業務改善プロジェクトの流れ

- サービスデザイン思考（利用者目線）で課題解決

- 1 ペルソナの設定
- 2 ジャーニーマップの作成
- 3 関係各所へのヒアリング
- 4 課題解決アイデアの検討
- 5 全体のソリューションの検討
- 6 ソリューションの一部を実装

利用者の人物像を定義

利用者の行動・思考・感情を可視化

業務改善プロジェクトチーム

パワーくん	奥野 良樹	広報広聴課	SRP	東崎 彩加	税務課
	関 浩太	クラフト政策推進課		北畑 隼遠	介護保険課
	渡部 友輔	ごみ減量推進課		吉田 光	学校指導課
	堀 正典	中央卸売事務局		村田 寛幸	経営企画課
PLAN B	富樫 宏之	人事課	オ夕会	大字 隆	歴史都市推進課
	神田 現	市民協働推進課		池田 昌志	子育て支援課
	丸田 啓介	住宅政策課		竹村 太志	議事調査課
	久保 登志也	施設管理課		川端 逸郎	経営企画課
救命	浅永 晃司	デジタル行政戦略課			
	中村 理恵	生活支援課			
	北川 輝	道路建設課			
	池田 藻塩	警防課			

課題解決プロジェクト成果

No	テーマタイトル	概要
1	イベント情報ポータルサイト	市のイベント情報を集約したデータベースを構築。 事務の効率化と市民への情報発信を強化！
2	窓口業務コンシェルジュアプリ	市役所にある手続きを案内してくれるアプリを開発。 手続き漏れを防止し、市民サービス向上！
3	道路環境通報サービス事業	道路の死骸回収を通報できるアプリを開発。 通報時の位置情報を利用して回収までを自動化！
4	町会マッチングシステム	町会情報データベースを構築・活用することで、 町会と移住希望者をつなぐ新たなサービスを実現！
5	セーフティ通学路マップ	子供の通学路に潜む、地元のローカル情報を投稿できるアプリを開発。 地図に表示することで見える化し、子供を持つ親の不安を解消！

発表

課題解決プロジェクト成果 発表

発表時間 1グループ：25分

(発表：15分、質疑応答：10分)